



インスピレーションになる

高岡 **北**
ロータリークラブ
TAKAOKA-NORTH
ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30	創立・1980年5月19日	会長 幸塚 栄三
例会場・ホテルニューオータニ高岡	認証・1980年6月12日	幹事 荻布 雅章
	国内創立順位・1489	会報委員長 藤川 正司

第 1726 回 例会 12 月 3 日 (月)

◇点 鐘

◇国歌斉唱

◇ソング “四つのテスト”

◇ゲスト並びにビジターのご紹介

ビジター：高岡 RC 岡本欣治 様

◇会長挨拶並びに報告

皆さんこんにちは。今日は岡本欣治様、ようこそお越しくださいました。ごゆっくりとして行って下さい。

師走に入りまして、あっという間に1年間が過ぎようとしています。今日は、私の会社の朝礼で話した内容をお話します。皆さん立派な方ばかりでこのような席でお話するのは少し気が引けます。今日の朝は雨が降っていました。雨が降ると、なんとなく気分が良くありません。雨の中を歩いたり、仕事をしたりするのは、抵抗を感じます。人も同じように、雨のような不快な事や、障害があると、何でもない日の当たり前のことが、大変幸せだと感じられます。人生は、いろいろな不快な事や障害があっても、それを乗り越えようとして一步一步成長します。日が照っているような天候が続くと、人は釣りをしたり、散歩に出たりしますが、飽きてくるものです。人生も、ある程度苦労があり、いろいろな障害があり、そしてそれを乗り越えることで、達成感を味わうことが良いのではないのでしょうか。何も無い人生を送られる方はいらっしやらないと思いますが、やはり、いろいろな出来事を乗り越えるという事は、非常に人生の中では大切なのではないかと思います。

話は変わりますが、プラネタリウムの施設は世界で日本が一番多く 300 カ所ぐらいあります。しかしマンネリ化しているそうです。兵庫県明石市の天文台プラネタリウムは、勤労感謝の日に行っている感謝デーに「熟睡プラ寝タリウム」と銘打ちまして、わざわざアロマなどを焚き、BGMをかけて、ゆっくり寝てもらおうという活動をし、発想の転換をなさっています。それは大変好評で、全国ではそれを真似て 40 施設ほどが熟睡タイムを設けています。私も、逆転の発想で何かできないかと日々考えています。

◇ニコニコBOX 報告

幸塚会長：誕生祝いを頂きました。今後共よろしくお願ひ致します。

荻布幹事：結婚祝いをいただいて

八塚昌俊君：昨日無事に RLI を終了しました。吉谷さん、来年パート1 を頑張って受講してくださいね。

また、土曜日に富山で米山奨学会のセミナーと懇親会に参加しソフィアの担当教授にお会いしました。面白い先生でしたよ。

水原延幸君：1 日から車が新しくなりました。車の周囲にセンサーが付いており、ピーピー鳴くのは、なかなか慣れません。自分自身にも付けて色々な情報を収集したいぐらいです。

上田正宙君：昨日で七五三のご祈願が終了しました。少子化にもかかわらず、昨年より 2 割増の参拝者でした。いよいよ有儀神社の時代がやってきました。



【今年度ニコBOX 累計額 213,000 円】

◇委員会報告

*藤川雑誌委員長より「ロータリーの友」12月号の紹介

◇幹事報告

- 1) 配布：①会報 NO.16
- 2) 回覧：①12/17 (月) 年末家族例会の出欠確認表
②1/7 (月) 新年夜間例会の出欠確認表
③2/3 (日) 都市連合会の出欠確認表

◇出席報告 出席者 26名 メイクアップ済 1名

名誉会員	会員数	本日の出席率	11/5 例会 修正出席率
1名	40名	79.41 %	79.31 %

◇本日のプログラム (担当：社会奉仕)
会員卓話「社会奉仕の向上を目指して」
藤井 均 会員

2018-2019 社会奉仕委員会 活動方針

1. 『空き缶ゼロ運動』に参加
2. オタヤこども食堂・アレッセ高岡への支援
3. 環境保全活動を企画する

ロータリークラブの目的は、

- ・「ロータリーの目的」の達成を目指す
- ・五大奉仕部門に基づいて奉仕プロジェクトを実施
- ・会員増強を通じてロータリーの発展に寄与
- ・ロータリー財団を支援
- ・クラブレベルを超えたリーダーを育成する

ロータリー設立当初の目的

殺伐とした大都会の中でお互いに胸襟を開いて、どんなことでも語り合える友人をつくる

シカゴ・クラブ定款 (1905年)

- 会員の事業上の利益の増進
- 社交クラブの性質上通常付随する親睦。その他事項の充実

物質的相互扶助

- ・会員同士の積極的な商取引
- ・原価提供、相互利益
- ・堅固で自己中心的なグループ

親睦と互恵から慈善へ

目的を決めた募金による慈善活動

- ・愛馬を亡くした伝道師のための募金運動
- ・足の不自由な新聞少年への思いやり



シャーマン・ハウス

社会奉仕概念の導入

1906年

●ドナルド・カーターが物質的相互扶助批判

利己的な組織は持続性がない。

我々がロータリークラブとして生き残り、発展することを望むならば、我々の存在を正当化するために何かをしなくてはならない。

●シカゴ・クラブ定款改正

シカゴ市の利益の振興を図り、会員間に市民としての誇りと忠誠の精神を培う

活動方針の転換

1907年

ポール・ハリス、シカゴ・クラブ
会長就任



- シカゴ・クラブの会員増強
- 他都市へのロータリークラブ設立
- 地域社会への奉仕活動の展開

社会奉仕を考える

・奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域内または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら会員が行うさまざまな取り組みから成るもの。

・社会奉仕に関する方針として1923年の声明、決議23-34と1992年の声明、決議92-286が存在する。

・両者の大きな違いは、前者がロータリーの奉仕活動全般に対する指針であるのに対して、後者は社会奉仕の実践のみに限定された指針である

社会奉仕に関する1923年の声明

(セントルイス大会 決議23-34)

ロータリーにおいて社会奉仕とは

・ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、および社会生活に奉仕の理念を適用することを奨励、育成することである。→ ロータリーの哲学・原理

社会奉仕に関する1923年の声明(決議23-34)

1. ロータリーは人生哲学

利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに存在する矛盾を和らげようとするもの

奉仕哲学 Service Above Self

第一の標語 超我の奉仕

実践理論の原理 One Profits Most Who Serves Best

第二の標語 最もよく奉仕する者、

最も多く報いられる

2. ロータリークラブの役割

・奉仕の理論を団体で学び、その実践例を団体で示こと

・奉仕活動の実践を個人で行うこと

・ロータリーの奉仕理念と実践を一般の人に受け入れてもらうこと

3. RIの役割

・奉仕の理念の育成と普及

・ロータリークラブの拡大、援助、運営管理

・情報の相互伝達、クラブ運営や社会奉仕活動の標準化

4. 実践哲学 - 団体奉仕活動の条件

・毎年一つの新しいプログラム

・単年度で終了するもの

・地域社会が必要とするもの

・クラブ全員の協力が得られるもの

5. クラブ自治権

- クラブは地域社会に適した奉仕活動を選ぶ絶対的権限をもつ
- クラブはロータリーの綱領に違反したり、クラブ存続を危険にする奉仕活動を行ってはならない
- RIはクラブが行っている奉仕活動を禁じたり、命令することはできない

6. 社会奉仕活動の指針

- 他機関との重複活動の禁止
- 大規模な奉仕活動は、他に適切な組織がない場合のみに限ること
- 宣伝目的の活動禁止
- 奉仕活動の実践は個人奉仕を原則とする。
- クラブが行う団体奉仕活動は会員に対する奉仕の訓練のため

社会奉仕に関する 1992 年の声明

(オランダ大会 決議 92-286)

- ロータリーの社会奉仕とは、ロータリアン一人ひとりの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理念を適用することを奨励、育成することである。
- 社会奉仕は、ロータリアン一人ひとりが「超我的奉仕」を美証する機会である。地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕することは、すべてのロータリアン個人にとっても、またロータリークラブにとっても献身に値することであり、社会的責務でもある。

社会奉仕に関する 1992 年の声明

- 1) クラブ会員に地域のニーズを検討させること。
- 2) 会員の得意とする職業上の能力や職業以外の力を生かすこと。
- 3) 地域のニーズを汲み、クラブの立場や可能性に見合ったプロジェクトを始めること。
- 4) インターアクト・クラブ、ローターアクト・クラブ、その他のグループと緊密に協力すること。
- 5) 国際レベルのロータリー・プログラムと活動を通じて社会奉仕プロジェクトを強化する機会を探し出すこと。
- 6) 社会奉仕プロジェクトの実行に当たっては、必要とされる資金や人材の提供までも含めて、地域社会にも参加を求めること。
- 7) 社会奉仕の目標を達成するために、RIの方針に沿って他団体と協力すること。
- 8) 社会奉仕プロジェクトが一般社会の人々に十分認められるようにすること。
- 9) 他団体の協同参加を促進する触媒としての役割を果たすこと。
- 10) 適切であれば、地元地域社会、その他諸団体に、継続中のプロジェクトを委譲すること。

21 世紀の社会奉仕の考え方

- これまでの社会奉仕活動の実践範囲
家庭、職場、クラブ区域内の地域社会
↓
- Territory から Locality へ
奉仕活動実践範囲が周辺地域に拡大
- ボーダーレス社会の到来による
Community の概念変化
地域社会 → 国 → 地球

社会奉仕活動実践の原則

個人奉仕

- 職域、地域社会を巻き込んで活動すること
- クラブの奉仕・・・会員に奉仕の訓練を施すため
- すでに実施されている活動と重複しないこと
- 地域社会のニーズに沿った、新しい奉仕活動を開発すること
- 長期活動は専門機関に委ねること
- 目的別の募金活動をおこなうこと
- 安易な協賛や寄付をしないこと

社会奉仕活動の新しい流れ

- 環境保全
- 新世代対策
- 薬物乱用防止
- 平和な都市づくり
- 識字率の向上
- 高齢者へ援助
- 身体弱者対策
- エイズ教育

※ 社会奉仕には、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブなどの共同奉仕者との協力も含まれる。

社会奉仕の事例

- 人間尊重
 - ①社会的弱者への支援
 - ②保健、衛生、長寿で健康
 - ③子育て支援
 - ④社会治安の向上
 - ⑤才能のある人の発掘支援
 - ⑥文化交流で心豊かな人の育成
 - ⑦災害に備える
- 地域発展
 - ①産業育成
 - ②観光の街づくり
 - ③街並み整備
- 環境保全
 - ①山、野の植樹・森林の育成
 - ②河川の清掃・魚や虫の棲む清流
 - ③街路の清掃
 - ④歩行者天国
 - ⑤クリーンエネルギー
- 協同奉仕
 - ①街頭キャンペーン
 - ②国際交流



地区補助金制度の有効活用

広義の社会奉仕のプロジェクトにロータリ財団のDDFを活用

※DDF (District Designated Fund) : 地区財団活動資金

- ・ロータリーの提唱活動であること
- ・実施中または終了したプロジェクトではない
- ・他団体提唱のプロジェクトではない
- ・土地・建物の購入、建物の建設資金ではない
- ・地区財団活動資金 DDF から配分される
- ・国内外のプロジェクトに適用される

本日のまとめ

- ロータリーの目的の一つは、日々の仕事を通して社会に貢献するために、奉仕の心を育て向上させること。
- 奉仕とは他人のために役立つこと、他人や地域のニーズを充たすことを自己の責務として行なうこと。
- ロータリーの目的は、職業を通して社会のいろいろなニーズを満たすこと。 → 職業奉仕
- 社会奉仕とは、クラブの所在地域内または行政区域内に居住する人々の生活の質を高める為に、他団体と協力しながら会員が行う様々な取り組みから成るもの。

社会奉仕委員会活動について

- 高岡市の『空き缶ゼロ運動』に参加 (9月23日)



- 植樹列会の開催 11月5日 おとぎの森
協力：高岡向陵高校インターアクトクラブ



- 社会奉仕に関する情報収集と話題の提供 12月3日
例会プログラム担当『社会奉仕の向上を目指して』
- オタヤこども食堂への支援 2月22日 大和高岡店
協力：高岡向陵高校インターアクトクラブ

- 若手会員を中心とした勉強会を企画
 - ・後期の期間内で1~2回勉強会を企画開催
 - ・今後の奉仕活動の実践について
 - ・職業スキルをどのように奉仕に活かすか

◇12月在籍表彰

新森 慎之助君 (41年)

◇12月結婚記念日祝い

勝山 功君 (5日、53年)

吉谷 奈艶子君 (7日、20年)

荻布 雅章君 (14日、22年)

荻布 精一君 (20日、57年)

藤川 正司君 (20日、48年)

◇12月誕生日祝い

唐澤 英夫君 (5日)

幸塚 栄三君 (7日)

荻布 精一君 (12日)

= 12月定例理事会の報告 =

1. 会費の件 (11月理事会より)・・・承認

*2019-20年度に①受入交換留学生来高②40周年記念式典③ガバナーエレクト事務所開設に当たり④現状の一般会計と、それらの事業を行うための予算はどのくらいになるか。

2. 地区役員任命の件・・・承認

*2020-21年度に八塚昌俊会員がガバナーに就任するに当たり、下記の役員を任命する。

地区幹事	藤井 均	会員
財務委員長	海下 巧	会員
地区筆頭副幹事	紺谷 司郎	会員

3. オタヤこども食堂の件・・・承認

*12月22日(土)に写真撮影のお手伝いをすると同時に寄付金を贈呈する。

①集合時間は→10時予定

②手伝える会員

※高岡向陵高等学校インターアクト参加予定

※荻布幹事、八塚理事、山辺理事と吉谷理事は途中まで。

③必要機材の用意

山辺知代会員=プリンター

事務局=パソコン、カメラ、SDカード、

L判写真用紙

4. その他・・・承認

*クラブ会報の出席袋封入廃止

→必要な方は、テーブル毎に配布されたものを持ち帰る